

12月

之々か取引葉シ持來ラシメタリ如上、
前々日平方傷追同連側ト中西トノ間ニ確執ナ生

シタルヌ拿議、茲ニ解決ヲ告シレル、至レリ

新潟第一

解

次條件

付

一、從業員側、提出條件、金額概因、コト
二、會社ハ職員名九名ニ對シ候合トシ、金五百
三、右九名外、辞表提出者、全部被職スルコト
近テ権利未セリ、三好豈、内田寅次郎、西畠ト
本日午後七時頃談論於達シ

第一回報文

内閣、内閣、内閣
陸軍省長官、陸軍省長官、陸軍省長官
刑軍省長官、刑軍省長官、刑軍省長官

王川電鉄

司志

諸君に機才

100

諸君私共は長い間會社の暴虐不待遇を忍んで来た。之して忍耐切小石く不つて為り至つて聊齧在要求を出した。しかし會社は一向これを顧みないで、之から我々の代表を職首にて逆襲的態度を出て来た。

同志諸君、吾々が之れでヘコタ、たう劣傷者仲間に申証が在り。顧問が出来ないのだから云々で吾々は全房勧業級の力万を援助を求めて爲りに、日本房勧總同盟に對して加盟する事を申込んだ。所で總同盟は喜んで吾々を